

歌劇
幕臣

渋沢平九郎

己の義を貫き 飯能戦争に散った若き幕末の志士
平九郎の哀しき運命が かつての主戦場から
オペラとなって蘇る



渋沢史料館所蔵

2021 **12.11** **±** 開場 13:00
14:00
飯能市市民会館 大ホール

※13:30から会場内にてプレトークをいたします
ゲスト：萩原 護 (NHK大河ドラマ「青天を衝け」伝蔵役)
井上 潤 (NHK大河ドラマ「青天を衝け」時代考証)
司会：荒木優里 (テレビ埼玉アナウンサー)

入場料 4,500円 (全席指定)

障害者割引 4,000円 ※障害者手帳をご提示ください。
(飯能市市民会館、飯能市役所地域活動支援課窓口販売のみ)

※未就学児は入場できません。

※駐車場には限りがあります。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しております。発熱等体調不良の方、マスクを正しく着用していない方は入場できません。

主催：渋沢平九郎プロジェクト実行委員会 / 飯能市
後援：深谷市、越生町、渋沢栄一記念財団、テレビ埼玉、飯能日高テレビ
越生町教育委員会、飯能商工会議所、能仁寺、奥むさし飯能観光協会
日本文化芸術活動推進協会、幕末軍事史研究会寄居支部
助成：文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業

チケット発売

飯能市市民会館 042-972-3000
10月8日 (金) 9:00~窓口販売のみ
10月9日 (土) 8:30~電話予約可
飯能市役所地域活動支援課
10月12日 (火) 9:00~窓口販売のみ
カンフェティ <https://www.confetti-web.com/heikuro>

お問い合わせ

飯能市市民会館 TEL 042-972-3000 FAX 042-972-3007
E-mail shimin-k@city.hanno.lg.jp
渋沢平九郎プロジェクト実行委員会事務局(ユニス+株式会社内)
04-2921-1151 heikuro.project@gmail.com

ARTS
ARTS for the future!

文化庁

OPERA THE SAMURAI "SHIBUSAWA HEIKURO"

歌劇 幕臣・渋沢平九郎

一途に誠を尽くした平九郎の物語



武蔵国榛沢郡(おさしのくに はんざわぐん)(埼玉県深谷市)の農民から幕臣となり、飯能戦争に散った若武者・渋沢平九郎を主人公として、彰義隊の頭取で後に実業家となり大成功をおさめた渋沢成一郎、富岡製糸場の初代場長・尾高惇忠(じゅんちゅう)、日本資本主義の父・渋沢栄一など、維新回天の推進力となった渋沢平九郎の兄弟と従兄弟たちが駆け抜けた幕末動乱期を描き出した青春群像歌劇(オペラ)。



尾高惇忠
根岸一郎



尾高長七郎
上田誠司



ゆき
山田千尋



渋沢平九郎
藤牧正充



渋沢成一郎
植田真史



天野八郎
井出壮志朗



渋沢栄一
尾澤栄一

STAFF

脚本 : 酒井清 磯野隆一 小山充子 齊藤則昭
音楽 : 西下航平
芸術監督 : 池田開渡 (指揮)
管弦楽 : おーけすとら・ぴとれ座
合唱 : 日本合唱協会

演出 : 堀越飛鳥
音響 : 宮沢正光
照明 : 株式会社ライトウェイブ
衣装 : 株式会社武器屋
舞台美術 : 劇団埼玉
舞台監督 : 葛西伸一

PROGRAM

- 一幕 高崎城乗っ取り謀議
長七郎・平九郎の死の動機
京都
彰義隊結成
- 二幕 彰義隊との決別、そして振武軍
飯能戦争
- 三幕 峠の茶屋
黒山 (平九郎自刃)

史実をベースにしていますので歴史教材としてご覧いただけます。
時代考証を経た幕末の衣裳もお楽しみください!

渋沢(尾高)平九郎 (1847-1868)

深谷市出身。尾高家の末っ子として生まれる。渋沢栄一がパリに渡欧する際、見立て養子としたため渋沢平九郎となる。従兄の渋沢成一郎が彰義隊を結成すると、長兄の惇忠とともにこれに参加。大政奉還後、彰義隊内部で意見対立が起こり、成一郎・惇忠らと脱退し、新たに振武軍を結成。成一郎が頭取、惇忠が副頭取、平九郎が参謀となる。結成後まもなく官軍と戦闘(飯能戦争)となるも壊滅し敗走。深谷を目指して逃走中に越生にて敵兵と遭遇し応戦するも自決。享年22歳。



カンフェティ (オンラインチケットサービス)
<https://www.confetti-web.com/heikuro>

飯能市市民会館
<https://www.city.hanno.lg.jp/hall/city>

